

科目名	音楽制作演習Ⅷ	形態	演習	開講期	秋学期
担当教員	杉本 知世	単位	1	年次	4

### ＝授業科目の目標＝

コードプログレッションを理解し、良いメロディー、良い作品作りを目標とする。自己の持つ創作能力の可能性を拡げることを目指す。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

テキストによりコードプログレッションの理解とソロ楽器としての電子オルガン演奏(即興演奏含む)の研究。スタンダードナンバーより実例をあげ、メロディーとコード分析。また毎回の授業内容を反映させた課題を翌週の授業で発表する。

### ＝授業内容＝

- 1回 転調(1)
- 2回 4声スプレット(その1)
- 3回 4声スプレット(その2)
- 4回 アヴィイラブルノートスケール(その1)
- 5回 アヴィイラブルノートスケール(その2)
- 6回 アヴィイラブルノートスケール(その3)
- 7回 アヴィイラブルノートスケール(その4)
- 8回 ドミナントセブンの6つのスケール(その1)
- 9回 ドミナントセブンの6つのスケール(その2)
- 10回 ディミニッシュコードスケール
- 11回 マイナーキーのI
- 12回 ペダルポイント
- 13回 オンコード 分数コード
- 14回 ターンバック
- 15回 まとめ

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内で発表する課題と、学期末に提出する作品の習熟度、授業への参加姿勢を加味して評価します。具体的には、電子オルガンの(即興演奏を含む)アレンジ力の基本的理解が出来ているレベルを60点として評価を行います。提出作品の内容から習熟度に応じ60～69点をC、70～79点をB、80点以上をA評価とし、レベルに達しない場合は、59点以下とし評価はDとします。

### ＝テキスト(必携)＝

《No.1》

書籍名：松田昌の音楽講座 ポピュラーアレンジの基礎知識

著者名：松田昌

出版社：ヤマハミュージックメディア

《No.2》

書籍名：エレクトーンメロディーズベストコレクション Vo.1

出版社：ヤマハ